

## 私立大学図書館協会 2018年度西地区部会総会 議事録

開催日時 2018年6月15日(金) 10:00~11:39

開催場所 南山大学 R棟1階 フラッテンホール

<敬称略>

事務連絡

開会に先立ち、当番校 南山大学(山田 真紀)から会場の案内等の説明があった。

開会の挨拶 当番校 南山大学図書館 館長 山田 望

歓迎の挨拶 当番校 南山大学 学長 鳥巢 義文

挨拶 部会長校 大阪工業大学図書館 館長 益山 新樹

配付資料確認

当番校(山田 真紀)から配布資料の確認とスケジュールの説明があった。

議長選出

議長として、当番校南山大学図書館 館長 山田 望が選出された。

役員校紹介

大阪工業大学図書館(佐伯 慶子)から、次のとおり紹介があった。

<2018年度役員校>

東海地区理事校	愛知大学
京都地区理事校	天理大学
阪神地区理事校	神戸女子大学
中国・四国地区理事校	広島修道大学
九州地区理事校	九州国際大学
監事校	福岡大学
部会長校	大阪工業大学

部会成立宣言

議長(山田 望)から、加盟校258校中出席校94校、欠席校164校、内委任状提出校161校で、出席校と委任状提出校の合計が255校となり、本協会会則第29条4項に則り、部会総会が成立している旨宣言があった。

報告事項

1. 2017年度西地区部会会務報告(2017年4月~2018年3月)

部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」3～6 頁により報告があった。

## 2. 各地区協議会会務報告および各地区協議会研究会報告

部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」7～24 頁により報告があった。

なお、配付資料 p. 16 の（2）運営委員会③第3回運営委員会の日時が「2017年3月1日」となっているが、正しくは「2018年3月1日」とあるとの訂正があった。

## 3. 2017年度私立大学図書館協会会務報告

部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」25～44 頁により報告があった。

## 4. 2018年度協会役員校、委員会および協会関連団体等委員について

部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」45～47 頁により報告があった。

## 5. その他

なし

広島経済大学（西川 英治）から4月に開催された中四国地区協議会の総会報告で、次年度から総会と研究会が同日開催されることを初めて知った、西地区部会役員会の議事録には、「提案の前提として事前に加盟館の意見を聞いた」と書かれているが、中四国地区ではこの件に関して意見聴取は行われていない。合同開催に変更した経緯と理由を知りたいとの質問があり、部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から総会と研究会の合同開催については、前部会長校中心に先期役員会で検討されてきたことであり、2017年度の第1回役員会で承認されたものである。経緯についてはその都度地区理事校から各地区協議会に報告されていると理解している。変更の理由は、役員校・開催当番校および参加加盟館の負担軽減、業務のスリム化などである。なお、東地区部会では従来このような形で実施されている旨、回答があった。

## 協議事項

### 1. 2017年度西地区部会決算（案）及び監査報告について

2017年度決算（案）について、部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」48～50 頁により報告があり、監事校 福岡大学図書館（井口 紀子）から監査報告があった。以上の報告について、異議なく承認された。

## 2. 2018年度西地区部会事業計画（案）について

2018年度西地区部会事業計画（案）について、部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」51 頁により提案があった。

引き続き、2018年度西地区部会研究会開催概要（案）について、研究会当番校四国大学（西尾 幸郎）から「総会資料」51 頁により「選書の妙」をメインテーマとして開催するとの提案があった。

以上の提案について、異議なく承認された。

## 3. 2018年度西地区部会予算（案）について

2018年度西地区部会予算（案）について、部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」52 頁により提案があった。

収入の部で、部会交付金は2018年度加盟予定校数258校で計上している。雑収入は預金利息を計上。前年度繰越金は2017年度決算の次年度繰越金分を計上している。

支出の部では、例年どおり必要な項目を設け、それぞれ適切な金額を算出して計上している。地区協議会交付金では5地区に各8万円で計上。地区研究会交付金は2018年度加盟予定校数258校で計上している。詳しい算出方法は配付資料注1のとおりである。地区研究会幹事交付金は5地区に各7万円で計上している。予備費の内訳は配付資料注2のとおりである。

以上の提案について、異議なく承認された。

## 承合事項

なし

## 確認事項

部会長校 大阪工業大学図書館（佐伯 慶子）から「総会資料」53～54 頁により、以下3項目について説明があり、確認した。

大阪工業大学（佐伯）から、2019年度九州地区理事校が未決定であることについて、「本件については、長い間未定になっていて今年の3月には九州国際大学から近々に決定する予定である旨の回答をいただいていたが、現在に至るまでご決定いただいていない。次年度の理事校については、私立大学図書館協会会則、西地区部会役員校選出に関する部会細則などにより、今年度の西地区部会総会および私立大学図書館協会の総会で承認を得なけ

ればならないこととなっている。もし、このまま承認を受けなければ次年度九州地区の活動ができないことになるので、つぎのとおりとしたい。

①8月の総会において、西地区の2019年度全役員校の承認を得るため、九州国際大学には九州地区の次年度理事校を7月31日までに決定し、部会長校に報告していただく。それを受け、部会長校から会長校へ連絡、8月の総会への上程をお願いします。理事校決定について改めて西地区部会総会で了承を得る時間的余裕がないため、部会長校の大阪工業大学に一任させていただき、この方法で手続きを進めることをお認めいただきたい。

②万一、7月31日までに次期理事校の決定がなされなかった場合は、九州国際大学にもう1期2年(2019-2020)引き続き九州地区理事校を担当していただくこととする。

以上、2点の提案について審議の結果、了承された。

本件に関連して、広島経済大学(西川 英治)から、以前、四国地区でも問題となったことであるが、役員校を引き受けられないことが退会の要因になるという状況は避けるべきではないか。九州地区が2021-2022年度に会長校を担当することが負担になっているのなら、他地区に代わってもらうということは考えられないのか、との意見があった。これに対し次のような回答があった。

「役員校をやれないから脱会するという事態を避けなければいけないのは確かだが、各地区さまざまな問題をかかえながらも、責任をもって選任している。」(南山大学 山田 望)

「今回の九州地区の問題は、来年度の地区理事校就任、2021年度からの会長校就任など切羽詰まった状況に陥っており、(九州の当番を他地区に変えるなどということは)他地区の理解が得られない状況となっている。各地区が輪番を守らなくなると全体秩序が崩壊する事態となる」(大阪工業大学 佐伯 慶子)

「この場で役員校選任について、各大学との個別の交渉状況を明らかにすることはできないが、各大学で事情があり、次期役員校の選考が難航している。」(九州国際大学 宮崎 昭)

## 1. 2018・2019年度西地区部会役員校について

### (1) 2018年度

部会長校	大阪工業大学
東海地区理事校	愛知大学
京都地区理事校	天理大学
阪神地区理事校	神戸女子大学

中国四国地区理事校	広島修道大学
九州地区理事校	九州国際大学
監事校	福岡大学
東海地区研究会幹事校	日本福祉大学
京都地区研究会幹事校	京都女子大学
阪神地区研究会幹事校	兵庫大学
中国四国地区研究会幹事校	高松大学
九州地区研究会幹事会	宮崎国際大学

(2) 2019 年度

部会長校	佛教大学
東海地区理事校	日本福祉大学
京都地区理事校	帝塚山大学
阪神地区理事校	大阪樟蔭女子大学
中国四国地区理事校	徳島文理大学
九州地区理事校	未定
監事校	名城大学
東海地区研究会幹事校	愛知工業大学
京都地区研究会幹事校	京都華頂大学
阪神地区研究会幹事校	相愛大学
中国四国地区研究会幹事校	安田女子大学
九州地区研究会幹事会	日本文理大学

2. 2018・2019 年度西地区部会当番校について

(1) 2018 年度

西地区部会総会	南山大学	(東海地区)
西地区部会研究会	四国大学・高松大学	(中国四国地区)

(2) 2019 年度

西地区部会総会	大阪経済大学	(阪神地区)
西地区部会研究会	同志社大学	(京都地区)

3. 2018 年度西地区部会関連行事日程について

部会長校 大阪工業大学図書館(佐伯 慶子)から「総会資料」54頁に基づき2018年度西地区部会関連行事日程の説明があり、確認した。

#### 4. その他

2019年西地区部会総会当番校 大阪経済大学図書館長(柏木 正)から挨拶があった。

閉会の挨拶 当番校 南山大学図書館 館長 山田 望

総会終了 11:39

講 演 11:50~12:50

場所 南山大学 R棟1階 フラッテンホール

演題 「南山大学人類学博物館のコンセプト

ーユニバーサル・ミュージアムを目指してー」

講師 南山大学 人文学部人類文化学科 教授 黒沢 浩

昼 食 12:50~

場所 南山大学 R棟1階 ホワイエ(フラッテンホール前)

施設見学 12:50~14:15 (徳川美術館等見学者は正門前に14:30集合)

図書館、人類学博物館、その他学内施設、および業者展示ブース見学

見 学 15:00~16:30 大学から貸切バスを利用

徳川美術館、名古屋市蓬左文庫見学

散 会 17:00

大曾根駅(JR、地下鉄)まで貸切バスを運行し、帰りの便宜を図った。